

# FUTABA

名古屋大学 二葉会誌



第21回二葉会美術作品展より 「南吹の港に浮かぶ漁船」 勝川裕幸 (昭和52年卒)

## 新会長挨拶

鈴置保雄先生ご退職

社会で活躍する会員

「3Kの会社にもヒマラヤほどのやりがい」 コニックス株式会社 吉田 治伸

技術記事

「航空機の電源システム」 川崎重工業株式会社 岩嶋 淳

女性研究者として

「女性研究者として仕事と育児の両立」 結晶材料工学専攻 竹内 和歌奈

浜辺昭雄先生秋の叙勲受章記事

浜辺 昭雄

二葉会会員 近況報告集

二葉会だより

# 97

# July. 2016

## 3Kの会社にもヒマラヤほどのやりがい



コニックス株式会社  
吉田（平野）治伸  
(昭和57年卒)

### 【出身研究室】

丸勢研究室

### 【略歴】

昭和57年(1982年)中京テレビ放送(株)入社(22才)

平成7年(1995年)コニックス(株)入社(35才)

平成16年(2004年)代表取締役社長(44才)

現在(56才)に至る

### 【自己紹介】

学校を卒業して34年、現在はビルメンテナンス会社の社長をしております。愛知、岐阜、三重を中心にビルの清掃、警備、設備管理等の仕事約2800名の社員(半分以上パートですが)がコニックスの制服を着て汗を流しています。例えば、名大病院の外来受付に約130人、豊田中央研究所さんの清掃、警備業務などこの地域のいろいろな施設(特に病院、大学、官公庁など)で当社の社員が24時間働いております。

### 【大学時代の思い出】

大学時代は、高校時代まででやりたいのにやらなかったことすべてをやりました。ごめんなさい、全くそこに勉強はありませんでした。こんな学生を卒業させて下さった丸勢先生、日比野先生、下山先生、そして就職時には築島先生、まことにありがとうございました。

### 【コニックスに入社するまで】

これまでの人生たくさん不幸に会いましたがその結果すべて幸福につながったような気がします。例えば、

- ・7才の時、父が亡くなり貧乏になりました。その結果、国立大学しか行けないと思い、勉強をしました。また、授業料、入学金免除の上、特別奨学金までいただきました。
- ・就職時、CBCの技術職推薦枠(無試験枠)をあみだくじで負けていただけませんでした。その結果、中京テレビの一般職を受けざるをえなくなりましたが(大変な倍率でした)、築島先生、丸勢先生や中京テレビの同窓の先輩のおかげで入社できました。
- ・入社から7年技術畑でした。これは地獄でした。そもそも私は、電気に全く興味がないからテレビ局を志望したのです。制作や報道、営業で日々成長していく同期や後輩をしりめに毎日、機械のメンテナンスをしていました。ため息とあせりの毎日でした。でもこの苦渋の長い7年のおかげでその後、どんな仕事でも楽しい自分になりました。また、その時、隣に座っていたのがコニックスの社長の娘であった妻です。
- ・その後の人事異動では、社内一不人気の営業の管理セッションになりました。しかし、私にとっては天国。まさに水を得た魚です。ここでは、商品の売り方、作り方、等を学び、成果もあげました。あまり楽しそうに仕事するのでまた、7年も在籍しました。そして、次の人事異動がある前に、もともと経営に興味があったので、妻の父が経営する会社に転職する事を決意しました。



【3Kで給料安い当社に幸福なんてない】

標題はコニックスに入社し、経営幹部から言われた言葉です。現場に行っても多くの社員から言われるのは「こんな仕事やりたくてやっているのではない」「こんな仕事しか雇ってもらえない」…でした。入社して早々、ほとんどの社員が仕事に、待遇に、会社に、不満を言っている事を知り、「とんでもない会社に入社してしまった。」が実感でした。

【人の役に立ち感謝される喜び】

入社してしばらくは現場。毎日、清掃や警備の現場にでていました。そこで、私は、たくさんの感動体験をしたのです。「楽しんで金儲ける」がモットーであった私が、生まれてはじめて一生懸命、肉体労働をし、生まれてはじめてほめられたのです。ほめられるだけでなく、感謝され、社会の役に立っている事も実感しました。

「この仕事は、面白い。なんで社員は、こんな世の中の役に立って、達成感もある仕事に不平不満を言うのだろう？そうか、ほめられていないんだ。」それから、21年、腐心してきたのは、いかに社員が誉められ、尊敬されるか、です。でも、もともとそんな気のない社員を変化させるのは、大変な事です。例えば、清掃においては、目的を「きれいにする」から「きれいにしてお客様に喜んでいただく」に変えないといけません。



これは、特に妙案はなく、あれも、これも毎日です。行った事を羅列しますと、

- ・クレドをつくり企業理念を浸透させた。
- ・スマイル研修を毎年全社員に行い、サービスの基本に気づいてもらった。
- ・(サービス業における) QC発表会を行い、多くの社員に参加してもらった。
- ・清掃においてマイスター制度をつくり、技能の向上に努めた。
- ・毎年、天使の仕事賞やCS賞でたくさんの社員を表彰した。
- ・社員がお互いを誉めあうポケットカードを作った。
- ・障害者雇用を増やし、社員の優しい気持ちを増加させた。
- ・いろいろな社会貢献を行った。

…等々書ききれないたくさんの事をいたしました。その結果、創立60周年の昨期、入社時の倍の売上グループで90億円を達成しました。そして、この地域では、ユニークなビルメン会社と少しずつ認識していただけるようになりました。

【若い人に伝えたい事】

早々に技術者としての道を選ばなかった私は、多くの卒業生の皆さんとはずいぶん違うと思いますが、若い人に伝えたい事は3つです。

- ・やりたい事、なりたい自分は、あきらめずに自らチャレンジする。でしょうか？  
サラリーマン時代も楽しかったですが、自ら志願した中小企業の経営は、苦勞も多いですが、楽しさも段違いです。そもそも、人に東と言われれば西を向きたくなる私は、サラリーマンには向いてないのです。転職して、本当に良かったと思います。
- ・2つめは、人生に無駄はない。です。  
中京テレビに入社して、最初の7年は、死ぬほどつらかった。その時は、全く無駄な時間だと思っていました。しかし、後になって考えると、あの7年があるから、今があると心から思います。
- ・3つめは、ないもの、できない事を嘆くより、あるもの、できる事からはじめ、成長する。でしょうか？  
これは、言葉の通りです。

劣等生が大変生意気な事を書きました。でも、これは、依頼されたからです。ご容赦下さい。